



12月14日(水)、2学年の「総合実践」では、学年行事として「日本郵政/日本郵便連携プレゼンテーション発表会」をおこないました。当日は、日本郵政経営企画部サステナビリティ推進室の方をはじめ郵便局(豊島西部会)の方をお迎えして、『SDGsの視点から郵便局との連携についての提案』を各クラスの代表2グループ、計12グループが発表をおこないました。発表内容は、環境、食品ロス、地域交流、教育とさまざまな取り組みについて提案することができました。金賞、銀賞、銅賞とそれぞれ1グループずつ受賞しましたが、全12グループが学習の成果を十分に発揮することができました。この日本郵政/日本郵便と連携した取り組みは、昨年度、今の3学年の生徒からはじまりました。今年度は7月に全体で講演会、夏休みの課題として「手紙はがきコンクール」に応募と郵便局の見学、2学期に入ると各クラスで郵便局の方が講師となっておこなわれたワークショップ、そして最後にプレゼンテーション発表会と継続して企業(外部機関)と連携することができました。

